



令和 8 年度 沖縄県警察官(サイバー犯罪捜査官) 採用選考試験案内

令和 8 年 7 月 31 日
沖縄県警察本部

○受 付 期 間 令和 8 年 7 月 31 日 (金) ～ 8 月 28 日 (金)

※郵送の場合は 8 月 28 日 (金) 必着

○第 1 次試験日 令和 8 年 10 月 5 日 (月)

○採用 予 定 日 令和 9 年 4 月 1 日 (木)

※問い合わせ先 沖縄県警察本部警務課 〒900-0021 那覇市泉崎1-2-2
代表電話 (098) 862-0110 (内線) 2664

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試 験 区 分	採用時 階級	採用 予定数	職 務 内 容
警察官 (サイバー犯罪捜査官)	警 部 補 巡査部長 巡 査	若干名	警察本部又は警察署において、警察官として、専門的知識・経験を活かし、主にサイバー犯罪捜査等専門的な業務に従事するほか、個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防・鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締り、その他公共の安全と秩序維持の任務に従事する。

2 受験資格

次の(1)～(3)の要件を全て満たすもの。

- (1)日本の国籍を有し、地方公務員法第16条に定める欠格条項(※)に該当しない者
- (2)昭和39年4月2日以降に生まれた者
- (3)各階級の要件

【巡査】下記情報処理技術者試験一覧のうち、一つ以上の資格を取得している者

情報処理技術者試験一覧

・基本情報技術者・応用情報技術者・ITストラテジスト・システムアーキテクト・プロジェクトマネージャ・ネットワークスペシャリスト・データベーススペシャリスト・エンベデッドシステムスペシャリスト・ITサービスマネージャ・システム監査技術者・情報処理安全確保支援士(旧情報セキュリティスペシャリスト)

【巡査部長】

- ・学校教育法による大学（短期大学（短大）を除く。）を卒業した者及び令和 9 年 3 月までに同大学を卒業する見込みの者又は沖縄県がそれと同等の資格があると認める者で、かつ、民間等における有用な職歴が 4 年以上の者
- ・高卒（短大卒、高専卒）程度の学歴を有する者で、かつ、民間等における有用な職歴が 7 年以上（短大、高専卒は 5 年以上）の者
- ・上記学歴及び職歴を持つ者かつ下記情報処理技術者試験一覧のうち一つ以上の資格を取得している者

情報処理技術者試験一覧

・応用情報技術者・ITストラテジスト・システムアーキテクト・プロジェクトマネージャ・ネットワークスペシャリスト・データベーススペシャリスト・エンベデッドシステムスペシャリスト・ITサービスマネージャ・システム監査技術者・情報処理安全確保支援士(旧情報セキュリティスペシャリスト)

【警部補】

- ・学校教育法による大学（短期大学（短大）を除く。）を卒業した者及び令和 9 年 3 月までに同大学を卒業する見込みの者又は沖縄県がそれと同等の資格があると認める者で、かつ、民間等における有用な職歴が 7 年以上の者
- ・高卒（短大卒、高専卒）程度の学歴を有する者で、かつ、民間等における有用な職歴が 12 年以上（短大、高専卒は 9 年以上）の者
- ・上記学歴及び職歴を持つ者かつ下記情報処理技術者試験一覧のうち一つ以上の資格を取得している者

情報処理技術者試験一覧

・応用情報技術者・ITストラテジスト・システムアーキテクト・プロジェクトマネージャ・ネットワークスペシャリスト・データベーススペシャリスト・エンベデッドシステムスペシャリスト・ITサービスマネージャ・システム監査技術者・情報処理安全確保支援士(旧情報セキュリティスペシャリスト)

※ 地方公務員法第16条に定める欠格条項

- ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時及び場所

- (1) 日時 第 1 次試験：令和 8 年 10 月 5 日（月）08:30～15:30
第 2 次試験：令和 8 年 11 月中旬
- (2) 場所 沖縄県警察本部（沖縄県那覇市泉崎 1－2－2）

4 選考の方法

試験の種目(配点)		方法・内容
第1次試験	専門試験 (100)	情報処理に関する専門知識について、択一、記述式による情報処理技術者試験レベル2～4程度の筆記試験を行います。 〔出題数50問、試験時間2時間〕
	作文試験 (30)	思考力、文章構成力及び表現力についての筆記試験を行います。 〔600字以内、試験時間1時間〕
第2次試験	口述試験 (120)	主として人物についての個別面接による試験を行います。 〔1人あたり25分程度〕
	適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査を行います。
	身体検査	胸部疾患、伝染性疾患、聴力、視力、色覚等について、医療機関において検査した身体検査書の提出を求め、これにより判定します。
	身体測定	職務遂行上必要な身体的条件を有しているか測定します。
	体力検査	職務遂行に必要な筋力及び俊敏性についての検査を行います。 〔腕立て伏せ、反復横跳び、上体起こし〕

※ 所定の試験種目を全て受験した場合に有効に受験したものとし、棄権した試験種目が1つでもある場合は、他の試験種目についても採点を行いません。

5 身体測定及び身体検査の基準

試験種目	検査種目 (検査項目)	合 否 基 準
身体測定	そ の 他	身体の諸機能が健全であること。
身体検査	聴 力	正常であること。
	視 力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。
	色 覚	職務に支障がないこと。

6 体力検査の加点基準

20mシャトルラン			腕立て伏せ (2秒に1回)			反復横跳び (20秒間)			上体起こし (30秒間)		
上限 得点	男性	女性	上限 得点	男性	女性	上限 得点	男性	女性	上限 得点	男性	女性
8点	60回	35回	4点	30回	10回	4点	50回以上	40回以上	4点	25回以上	15回以上

※上記回数を上限として実施回数に応じた点数を加点します。

7 受験手続

(1) 受験申込書の入手方法

直接入手	沖縄県警察本部警務課人事第二係にて受験申込書を配布しています。
県警ホームページからダウンロードする	沖縄県警察ホームページ (https://www.police.pref.okinawa.jp/) から受験申込書の様式をダウンロードすることができます。同ホームページの採用案内を選択してください。 なお、ダウンロード（印刷）がうまくできない場合は、直接受け取る方法により受験申込書を入手してください。

(2) 申込方法及び受付期間

申込方法	◇ 申 込 先 沖縄県警察本部警務課人事第二係〔〒900-0021 那覇市泉崎1-2-2〕 ◇ 申込手続 受験申込書（必要事項記入、顔写真貼付）に、 ・ 卒業証書の写し又は卒業証明書（卒業見込みの者は卒業見込証明書） ・ 資格取得を証明する証書等の写し ※資格証書等の原本は第1次試験時にお持ちください。 を添付し、警察本部警務課人事第二係に郵送又は直接提出してください。 ◇ 郵送の場合 郵送で申し込む場合は、封筒の表に「沖縄県警察官（サイバー犯罪捜査官）受験」と朱書きし、簡易書留郵便で郵送してください。 ◇ 注意事項 ・ 受験申込書の記載内容が事実と相違する場合は、合格を取り消す場合があります。 ・ 受験票の交付はありません。第1次試験日に、試験会場において受験番号をお伝えします。
受付期間	令和8年7月31日（金）から同年8月28日（金）まで 午前8時30分から午後5時15分まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。） ※郵送の場合は、8月28日（金）までに必着のものに限り受け付けます。

8 合格発表

	期 日	方 法
第1次試験合格発表	令和8年10月下旬	沖縄県警察ホームページに掲載するほか、合格者に対して書面で通知します。
最終合格発表	令和8年12月中	

10 勤務条件等

(1) 給与

その他、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

(2) 休暇

また、育児休業も取得できます。

(1) 最終合格者は、警察官採用候補者名簿に成績順に登載され、その中から沖縄県警察本部長が採用を決定します。

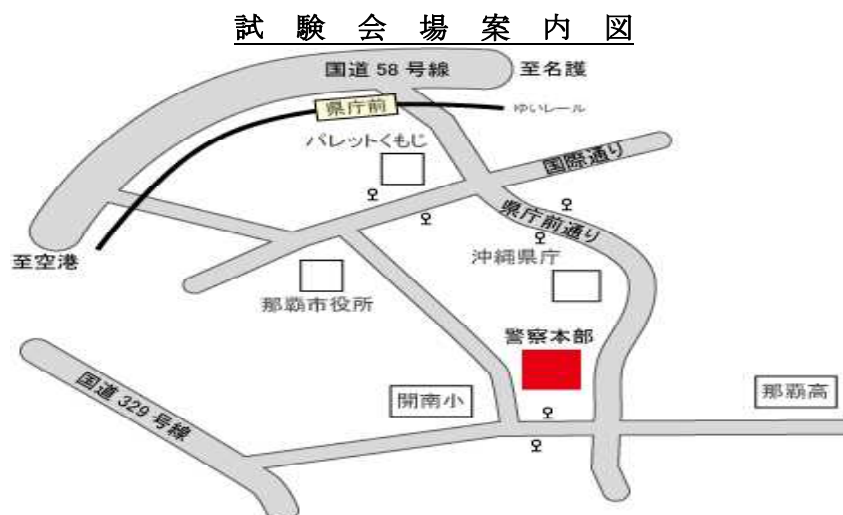
(2) 最終合格者の数は、採用を辞退する者等の数を考慮して決定しますので、合格しても採用されないこともあります。

(3) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定の日から原則１年です。

(4) この試験の最終合格者は、採用後に一定期間の研修を受けることとなります。

(1) 第1次試験当日は、筆記用具(鉛筆、消しゴム、ボールペン)及び資格証書等の原本を準備の上、第1次試験は午前8時30分までに、1階エントランスホールに集合してください。※詳細は受験申込者に通知文を送付します

(2) 警察本部の駐車場は利用できませんので公共の交通機関等をご利用ください。



受験申込書の記入要領

- 氏名・生年月日・現住所・連絡先欄
わかりやすく、丁寧に記入してください。
住所欄は、現在居住しているところを記入してください。寮、アパート、下宿、間借り等の場合は、建物の名称、同居先を明確に記入してください。
試験の実施通知及び合格通知は、すべて連絡先に行いますので、連絡先は最も確実なところを記入してください。（住所と同一の場合は、「同上」と記入する。）
- 学歴欄
最終学歴から順番に記載し、高校又は中学までの学歴を記入してください。
専門学校は記入しないでください。
- 職歴欄
今までの勤務上の経験（自営業を含む。）を新しいものから順番に記入してください。
現在勤務中の場合は、退職理由欄に斜線を引いてください。
- 日付
記入日の日付を記入してください。
- 署名欄
必ず申込者本人が自署してください。